

杉の秀

学校教育目標
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

授業参観ありがとうございました

7月7日に授業参観を実施しました。午後からの授業参観、PTA全体会（救急救命法）、学級懇談会と実施しました。

本年度から再開するプール開放のために実施した救急救命法講習会においては、保護者の皆様の参加をいただきました。皆様が熱心に取り組まれている姿に指導された消防署署員の方々も「講習会でこんなにたくさんの質問を受けたことはない、中原小の皆さんの熱心さにはびっくりしました」と感想を述べられていました。ここで身に付けたことを使う必要がないことが一番ですが、備えておくことは必要なことだと思います。夏休みのプール開放もどうぞよろしくお願いいたします。



ご多用な中での授業参観への参加本当にありがとうございました。

第1ステージを振り返って

4月の始業式から早いもので、もう7月後半となり夏休みに入ります。ここまで、保護者、地域の皆様に、ご理解ご協力をいただきながら充実した学校運営が進められてきたことに対して深く感謝申し上げます。

まずは、第1ステージ（※注）において、子どもたち全員が大きな事故やケガ等もなく学校生活を送ることができたことが何よりです。

1年生は、入学して4ヶ月ほどの短い期間で、学校生活にもすっかり慣れ、中原小学校の大切な一員となって過ごしています。他の学年の子どもたちも、4月の進級当初よりも、さらに心身共に成長している様子がわかります。子どもたちの成長には目を見張るものがあります。私たち職員にとっても、子どもたちの成長が日々の糧となっています。

年度当初に子どもたちと約束した「3つのする」についても続けて取り組んでいます。第1ステージでは「あいさつする」に焦点をあててきました。特に地域でのあいさつですが、私の感想としては、以前より意識してあいさつができる子どもたちが増えてきたように感じます。更に継続して子どもたちと取り組んでいきます。保護者、地域の皆様にも、子どもたちへの声かけをお願いいたします。

また、夏休み中は、子どもたちには「かんしゃする」を実行してほしいと話しています。家庭や地域で過ごす時間がたくさんあるので、日頃の感謝を、お手伝いや地域活動で示してほしいとなげかけています。

※注：中原小学校では、2学期制をとっており、1学期（前期）の夏休み前までを「第1ステージ」、夏休み明けから1学期終業式までを「第2ステージ」、2学期（後期）始業式から冬休み前までを「第3ステージ」、冬休み明けから修了式までを「第4ステージ」としています。

充実した夏休みに！

さて、いよいよ子どもたちの楽しみにしていた夏休みが始まります。計画的で有意義な夏休みになるようにしてほしいものです。そこで、保護者の皆様方には以下の点についてご留意いただきながら夏休みを過ごさせていただければと思います。



規則正しい生活と安全な暮らしを

充実した夏休みになるように、規則正しい生活を送り、交通安全等にも十分気をつけて過ごすようにしてください。学校や学級で配られた「夏休みの暮らし」を家族でしっかり読んで毎日の生活を送るようにお願いします。

家族の一員としての役割を

子どもたちにも家族の一員としての役割を持たせてください。子どもたちが、家族の中で担当の仕事を持つことはとても意義のあることです。日々の生活の意欲にもつながるものです。子どもたちと相談しながら、コツコツと毎日継続できるような仕事に取り組ませてください。

また3つのする、「あいさつする」「なかよくする」「かんしゃする」についても家族で意識しながら生活していただければと思います。



体験や読書を

たくさんの経験が子どもたちを大きく育てます。興味のあることがおもしろいことができるよい機会です。子どもたちと話しながら、身近な生活のなかでもできる体験に取り組んでみてください。また、ゆっくりと読書できるのも夏休みのいいところです。読書時間の確保もお願いします。

麦がりをしました

梅雨の合間を縫って、7月6日に、1～3年生で麦刈り体験を行いました。子どもたちは、昨年の11月に種まきをし、12月以降に2回ほどの麦踏み体験をしました。麦作りをとおして多くのことを体験し学ぶことができました。

1年生は、初めてでしたが、上手に鎌を使って麦を刈っていました。子どもたちは、「楽しかった！」「やって良かったです！」と、充実した顔をしていました。



「ただ思った収穫にはならず作物を育てる難しさを感じました・・・」（井芹のつぶやき）

今月の一枚フォト



3年生が理科の観察用に植えたひまわり。もうすぐ花が咲きそうです。